

令和3年度
全国学力・学習状況調査
実施報告書

令和3年9月
札幌市教育委員会

【目次】

I	札幌市の調査結果の概要	
1	目的	概要－1
2	調査の内容	概要－1
3	実施日	概要－1
4	調査対象校数及び調査を受けた人数等	概要－1
5	教科に関する調査結果の概要	概要－1
6	児童生徒質問紙の結果の概要	概要－3
7	児童生徒質問紙の分析	概要－4
II	調査結果の活用について	
1	活用の方針	活用－1
2	調査結果の公表の仕方	活用－1
3	札幌市の現状を踏まえた今後の取組	活用－2
III	教科に関する調査の結果と分析	
1	小学校国語	教科－1
2	小学校算数	教科－3
3	中学校国語	教科－5
4	中学校数学	教科－7
IV	児童生徒質問紙調査の結果と分析	
1	ICTの活用に係る設問 <小学校>	質問紙－1
	ICTの活用に係る設問 <中学校>	質問紙－3
2	新型コロナウイルス感染症に係る設問<小学校>	質問紙－5
	新型コロナウイルス感染症に係る設問<中学校>	質問紙－6
3	児童生徒質問紙項目一覧	質問紙－7
4	児童質問紙調査結果一覧 <小学校>	質問紙－10
5	生徒質問紙調査結果一覧 <中学校>	質問紙－13
○	資料	
	・令和3年度さっぽろっ子「学ぶ力」の育成プラン	
	・さっぽろっ子「学び」のススメ	

I 札幌市の調査結果の概要

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることに十分に配慮することが必要である。

2 調査の内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）

①	②
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ➢ 実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容 ➢ 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

※①と②を一体的に出題。

(2) 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する質問紙調査	学校に対する質問紙調査
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

3 実施日

令和3年5月27日（木）

4 調査対象校数及び調査を受けた人数等

校種	対象学年	調査対象校数	調査対象校における対象学年の在籍数	調査を受けた人数及び参加率	
小学校	第6学年	199 校	14,869 人	13,924 人	93.6 %
中学校	第3学年	100 校	14,306 人	11,996 人	83.9 %
合計		299 校	29,175 人	25,920 人	88.8 %

※小学校には特別支援学校小学部を、中学校には中等教育学校、特別支援学校中学部を含む。

※調査対象校における対象学年の在籍数は、5月25日現在のもの。

※調査を受けた人数は、実施日に回収した解答用紙が最も多かった教科の解答用紙の枚数で算出。

5 教科に関する調査結果の概要

(1) 教科に関する調査の平均正答率（％）

【小学校】

	国語	算数
札幌	64 (64.2)	69 (69.0)
全国	64.7	70.2

【中学校】

	国語	数学
札幌	66 (66.0)	58 (58.1)
全国	64.6	57.2

※札幌市の平均正答率は、上段が文部科学省から提供された値、下段の（ ）内は、札幌市が独自に計算した値。

国語、算数のいずれも、全国平均正答率と「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」

国語、数学のいずれも、全国平均正答率と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

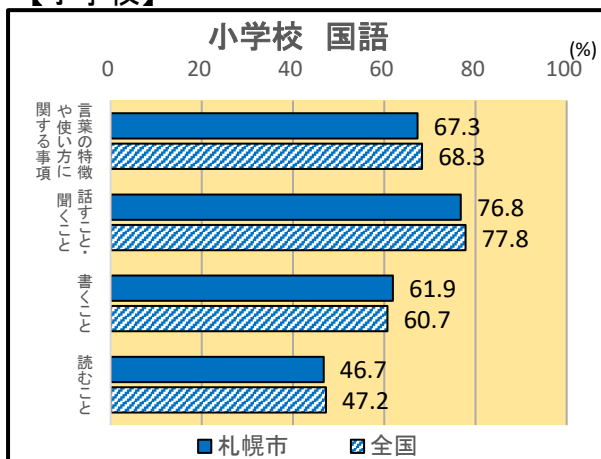
重要

<平均正答率の見方・取扱い方>

- ◆平均正答率は、各設問の正答率を平均した値です。集団の特性を表す一つではありますが、本調査の目的からすると、設問ごとの状況等を詳しく分析していく必要があります。
- ◆本調査における平均正答率1ポイントの差は、平均正答数に換算すると0.14~0.16問の差に過ぎません。したがって、数値の細かな差のみに着目するのではなく、全体の傾向を大きく捉えたり、無解答率や誤答率等も含めて、成果と課題を丁寧に捉えたりすることが必要です。

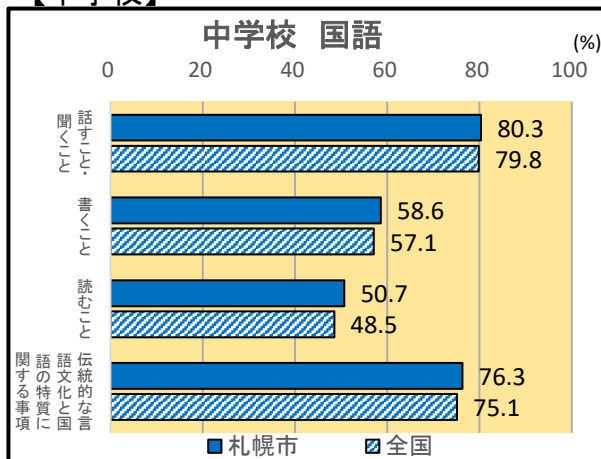
(2) 各教科領域別平均正答率（全国との比較）

【小学校】

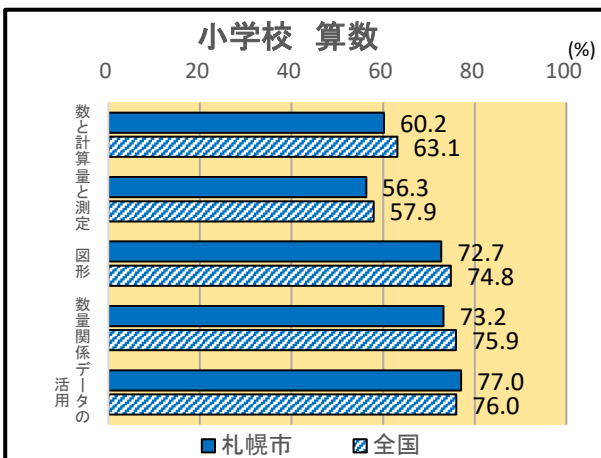


小学校「国語」は、「書くこと」領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。その他の領域においては、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。

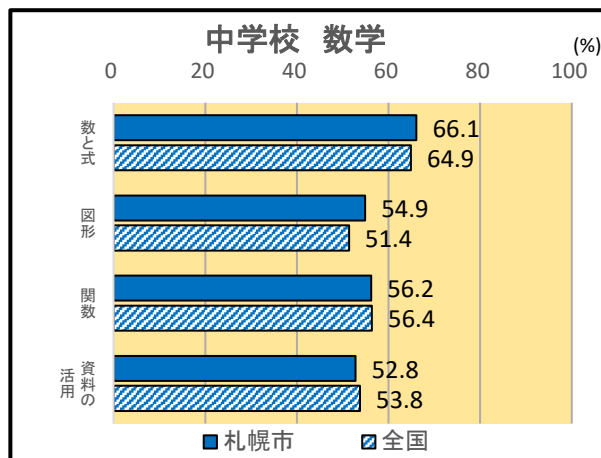
【中学校】



中学校「国語」は、全ての領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。



小学校「算数」は、「データの活用」領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。その他の領域においては、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。



中学校「数学」は、「図形」領域において、全国の平均正答率と比較して、「上回っている」。「数と式」領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。その他の領域においては、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。

(3) 全体の課題

◆国語では小学校は「目的に応じて文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること」、中学校は「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと」、算数・数学では「判断の理由や解決の方法を考察し、数学的に表現すること」などに課題。

⇒身に付けた知識・技能を活用することについて、小中学校ともに課題。

6 児童生徒質問紙の結果の概要

※数値は、肯定的な回答をした児童生徒の割合

■自分で計画を立てて勉強している子どもの割合は、小学校、中学校ともに、前回調査と比べ大きく増加している。これまでの調査と比べて最も高い状況である。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成20年度	52.2	52.0	37.4	34.2
令和元年度	69.6	71.5	46.4	50.4
令和3年度	77.0	74.0	62.2	63.4

※平成19年度は設問なし

■難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している子どもの割合は、これまで上昇傾向にあったが、小学校、中学校ともに、全国と同様に前回調査と比べ大きく減少している。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	69.8	72.3	62.7	62.0
令和元年度	74.9	79.0	67.6	70.3
令和3年度	66.5	70.9	58.9	65.9

■自分にはよいところがあると思う子どもの割合は、これまで上昇傾向にあったが、小学校においては、全国と同様に前回調査と比べ減少している。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	70.7	71.5	62.5	60.5
令和元年度	78.2	81.2	73.5	74.1
令和3年度	72.2	76.9	74.0	76.2

■将来の夢や目標をもっている子どもの割合は、小学校、中学校ともに、全国と同様に前回調査と比べ減少している。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	81.5	83.7	69.2	70.7
令和元年度	81.0	83.8	68.3	70.5
令和3年度	77.6	80.3	64.4	68.6

◇「自分で計画を立てて勉強すること」については、小学校、中学校ともに改善が見られた。
 ⇒各学校において、「『学ぶ力』育成プログラム」に「学習習慣の定着」を位置付け、子どもの実態に合わせて、具体的な取組を図るとともに、「さっぽろっ子『学び』のススメ」を活用しながら家庭と連携して「学習習慣づくり」を図ってきた成果と捉えられる。
 ◆「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦すること」については、小学校、中学校ともに、全国と同様に前回調査と比べ大きく減少しており課題。

■新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じなかった子どもの割合は、小学校、中学校ともに全国と同様に約3分の1となっており、多くの子どもが不安を感じていた。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	34.9	37.8	32.7	31.7

■新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けた子どもの割合は、全国と同様に小学校、中学校の間で回答に差が見られる。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	62.1	64.6	32.1	37.6

■新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていた子どもの割合は、全国と同様に小学校、中学校の間で回答に差が見られる。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	58.9	63.1	43.2	48.4

■「あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか」という質問について、「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答した子どもの割合は、全国と同様に、中学校に比べ小学校の方が高い状況である。

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	47.9	39.0	37.5	34.8

※数値は、「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした児童生徒の割合

◇学校でのICT機器の活用について、5月の調査時期を考えると、比較的高い割合となっている。
 ⇒中学校に比べ、小学校の方が高い状況にあり、小学校の導入の方がスムーズに進んでいたのではないかと考えられる。
 ◆新型コロナウイルス感染拡大による休校期間中に関する質問については、「計画的に学習を続けた」「規則正しい生活を送っていた」子どもの割合が、小学校では約6割程度、中学校では約3～4割程度であり、全国と同様に小学校、中学校の間で差がある結果となった。

7 児童生徒質問紙の分析

※数値は、肯定的な回答をした児童生徒の割合

A 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか
(学校の授業の予習や復習を含む)

	小学校	中学校
平成20年度	52.2	37.4
令和元年度	69.6	46.4
令和3年度	77.0	62.2

B 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

	小学校	中学校
令和元年度	25.1	33.5
令和3年度	22.9	46.7
令和元年度との差	-2.2	13.2

※2時間以上と答えた割合

C 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか(複数選択)

	小学校	中学校
先生に聞いた	7.7	5.5
友だちに聞いた	26.8	44.3
家族に聞いた	82.1	42.3
上記以外の人に聞いた	8.9	10.6
自分で調べた	67.6	63.9
分からないことをそのままにした	9.1(10.1)	11.4(14.3)
分からないことがなかった	8.6	6.7
思い出せない	4.2	7.8

※()は全国

D 5年生(1、2年生)のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

	小学校	中学校
令和元年度	73.9	68.0
令和3年度	77.1	76.1
令和元年度との差	3.2	8.1

E 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか

	小学校	中学校
令和元年度	69.6	67.8
令和3年度	76.4	73.5
令和元年度との差	6.8	5.7

F 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

	小学校	中学校
令和元年度	59.9	56.4
令和3年度	70.9	71.4
令和元年度との差	11.0	15.0

G-① 5年生(1、2年生)のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか

	小学校	中学校
令和3年度	32.1	26.4

※数値は、「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした児童生徒の割合

G-② あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか

	小学校	中学校
令和3年度	47.9	37.5
G-①との差	15.8	11.1

※数値は、「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした児童生徒の割合

G-③ 学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは、勉強の役に立つと思いますか

	小学校	中学校
令和3年度	95.0	91.6

新型コロナウイルス感染症の影響について <家庭での学習の様子>

- A 自分で計画を立てて勉強している子どもの割合は、小学校、中学校ともにこれまでの調査と比較して最も高い状況である。
- B 学校の授業時間以外（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強しているかについて、中学校では、前回調査（令和元年度）より13.2ポイント上昇している。
- C 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、小学校では、約7割の児童が「自分で調べた」、8割の児童が「家族に聞いた」と回答している。中学校では、約6割の生徒が「自分で調べた」、また、分からないことをそのままにした子どもの割合は、全国と比較して小学校、中学校ともに低い状況であった。
- 休校期間中に、学習に対して約6割の児童生徒が学習について不安を感じながらも、分からない課題をそのままにせず、学習を進めていた子どもの姿が考えられる。「自分で調べた」、「家族に聞いた」などの回答割合が高いことから、家庭においても「さっぽろっ子『学び』のススメ」で推進している、「子どもと一緒に方法を考える」、「分からないことやできないことに挑戦できるよう励ます」などの支えや励ましがあったのではないかと考えられる。
- 休校期間がありながらも「自分で計画を立てて勉強している」子どもの割合は、これまでの調査と比較して最も高い状況となっている。休校後も外出自粛期間等もあったことから、これまでより家庭で過ごす時間が多くなった中で、「さっぽろっ子『学び』のススメ」で推進している「改善に向けて生活を一緒に振り返る」関わり等を通して、「生活を自らコントロールする」子どもの意欲が上昇しているのではないかと考えられる。

新型コロナウイルス感染症の影響について <学校での学習の様子>

- D 前学年までに受けた授業の中で、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる割合は、令和元年度と比較して、小学校では、3.2ポイント、中学校では8.1ポイント上昇している。
- E 学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている子どもの割合は、令和元年度と比較して、小学校では、6.8ポイント、中学校では、5.7ポイント上昇している。
- F 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる子どもの割合は、令和元年度と比較して、小学校では11ポイント、中学校では15ポイント上昇している。
- G 授業におけるICTの活用の頻度について、令和元年度の調査よりも小学校で15.8ポイント、中学校で11.1ポイント上昇している。小学校、中学校ともに9割以上の子どもが学習の中でICT機器を使うことは勉強に役に立つと考えている。
- 課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組むことや、話し合い活動を通して自分の考えを深めたり、広げたりすること、総合的な学習の時間で自分で課題を立てて情報を集め整理し、発表する学習活動について、肯定的に回答している子どもの割合が上昇していることから、コロナ禍であっても、札幌市が推進している子どもが自ら疑問や課題をもち、主体的に解決する「課題探究的な学習」を取り入れた授業の工夫が進められていると考える。
- 1人1台端末の導入により、授業でのICTの活用が進んでいる。小学校、中学校ともに学習の中でICT機器を使うことは勉強に役に立つと考えている割合が非常に高く、子どもが活用について前向きに捉えていると考えられる。

Ⅱ 調査結果の活用について

1 活用の方針

札幌市では、子どもが生涯にわたって学び続けるために、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等」の「学ぶ力」を育成することを目指しています。

「学ぶ力」は、「学ぶ意欲」や「基礎的・基本的な知識及び技能」、それらを活用して問題解決するための「思考力・判断力・表現力等」という学力の3要素をバランスよく育むことによって高まっていくと考えています。

- 札幌市の子どもたちに、どのように「学ぶ力」が身に付いているのかを把握し、課題を明らかにして教育施策等を見直し、改善していくことが重要であることから、教育委員会では、札幌市全体の共通指標（20項目）に基づく児童生徒アンケート調査や、札幌市学習実現状況調査、全国学力・学習状況調査など、様々な調査等を活用して、札幌市全体の子どもたちの現状把握や分析、改善策の明確化に取り組んでいます。本資料は、その取組の一環として、全国学力・学習状況調査の結果について、市全体の結果概要をまとめたものです。
- 市内小中学校においては本資料を参考にし、自校の調査結果の分析を図るとともに、「学ぶ力」育成プログラムを改訂・実施するなど、PDCAサイクルによる検証改善に役立てていくこととして
 - * 各学校においては、学校間の序列化や過度な競争が生じないよう配慮して結果を取り扱うこととしており、学校ごとの数値の公表は行いません。
 - * 各学校の調査結果の分析、それを踏まえて改訂した「学ぶ力」育成プログラムについては、各学校のホームページに掲載することとしています。

2 調査結果の公表の仕方

- 札幌市の教育推進において、保護者、市民からの理解と協力を得て教育活動等を充実していくためには、丁寧で詳しい説明が必要との考え方にに基づき、本資料の作成に当たりました。
- 市全体の調査結果については、分析結果等を示しつつ、全国平均と比較して±3ポイントの範囲内であれば、全国と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」など、教育委員会としての結果に対する捉えを言葉で示すとともに、その根拠がより明確となるように、「平均正答率」の数値を示しています。

■本資料に掲載した調査結果については、あくまで教育活動の一側面ですので、その点に十分留意し、本調査結果のみをもって、教育活動全体を評価することのないようお願いいたします。

3 札幌市の現状を踏まえた今後の取組

【現状】

- ◆ 教科に関する調査において、国語では、小学校は「目的に応じて文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること」、中学校は「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと」、算数・数学では「判断の理由や解決の方法を考察し、数学的に表現すること」などに課題がある。
⇒身に付けた知識・技能を活用することについて、小中学校ともに課題。
- ◆ 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦すること」については、前回調査よりも肯定的な回答の割合が大きく減少しており課題。
- ◇ 学校でのICT機器の活用について、5月の調査時期を考えると比較的高い割合となっている。現在は、1人1台端末を活用した取組を促進しているところ。



【今後の取組】

- ☆ 子どもが自分の「伸び」や学びのよさ、できるようになったよろこびを実感したり、今の学びが将来にどう生きるのか考えたりできるよう、小学校と中学校の教職員が、教育内容や教育方法を共有するとともに、**課題探究的な学習を協働的に推進**すること。
 - ☆ 「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プラン」に基づいて各学校が推進している「**学ぶ力**」育成プログラムなどを、中学校区を基本単位としたパートナー校の小中学校が9年間の見通しをもって活用することで、「学ぶ力」を一層育むこと。
 - ☆ 新型コロナウイルス感染症の影響下であっても、感染防止対策を講じつつ、学習内容や方法の工夫を行い、**子どもが挑戦する機会や粘り強く取り組む機会を保障していくこと。**
 - ☆ 1人1台端末の授業での効果的かつ積極的な活用を進めていくとともに、家庭での利用についても、これまで行ってきた非常時の活用に加え、平常時においても、持ち帰りを可能とするなど、授業と家庭学習の接続を図ることや学習・生活習慣づくりに生かしていくこと。
- ⇒ 「さっぽろっ子『学びのススメ』」を活用しながら、子どもへの望ましい関わり方について、更に家庭と共通理解を図っていく。

さっぽろっ子『学び』のススメ

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、**まほほうのかいわ**で習慣づくり

ま 学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほ 方法と一緒に考えましょう。

の 伸びを認め、ほめましょう。

か 改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ わからないこと、できないことに挑戦できるように励みましょう。

まほほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり!

学校 連携 家庭

子どもが自分で決めることを**促す**ためには?

「～について、自願したいことは何?」「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う?」「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待つてよ。」
「～しなさい!」メッセージより、「背中を押す!」メッセージを!

子どもの伸びを**認める**ためには?

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」
「毎日、横線を減らしている影が見られて、うれしいな。」
「お手伝いしてくれて、ありがとう。」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを!
※「I」メッセージは「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**褒める**ためには?

「学校でどんな勉強をしたの?一緒に振り返ってみようか。」
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」
「毎朝定時で起きよう!になる方法を一緒に考えてみようか。」
「～続けなさい!」メッセージより、「一緒に!」メッセージを!

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を**守る**ためには?

「ちょっとイライラしているかな?一緒にストレス発散しようか。」
「家でできる運動と一緒に考えて、続けてみようか。」
「家でもできる運動と一緒に考えて、続けてみようか。」
「思ったとおりにいかないこともあるよ。またチャレンジしよう。」
「できない!」メッセージより、「できる!」メッセージを!

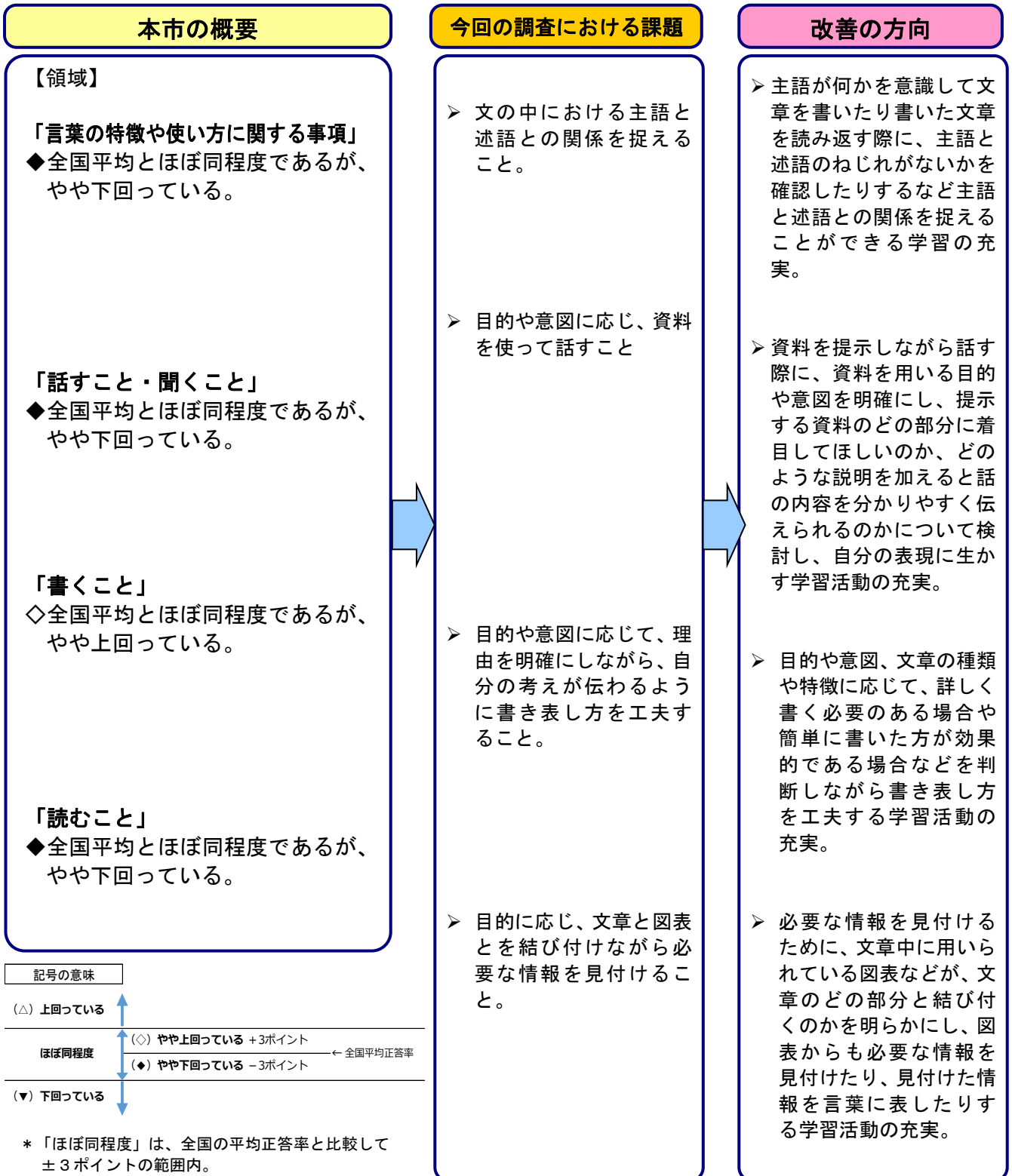
これからの一年間、家でがんばりたいことは…

一年間を振り返って、励ましの言葉

Ⅲ 教科に関する調査の結果と分析

【小学校国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について



小学校国語 学習指導要領の領域等	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	小学校国語 学習指導要領の内容	令和3年度
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B			
話すこと・聞くこと	◆	◆	◆	△	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	言葉の特徴や 使い方に関する事項	◆
書くこと	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	▼	話すこと・聞くこと	◆
読むこと	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◆	◆	◆	書くこと	◇
伝統的な言語文化と 国語の特長に関する事項	◆	◆	◆	△	◆	△	◆	△	◇	△	◆	読むこと	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) △(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

【小学校 国語】 設問別調査結果

令和3年度

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)		記号の意味
			札幌市	全国(公立)	
学習指導要領の領域等	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使いに関する事項	◆	67.3	68.3
		(2)情報の扱いに関する事項	—	0.0	0.0
		(3)我が国の言語文化に関する事項	—	0.0	0.0
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	◆	76.8	77.8
		B 書くこと	◇	61.9	60.7
		C 読むこと	◆	46.7	47.2
評価の観点	知識・技能	◆	67.3	68.3	
	思考・判断・表現	◆	61.8	62.1	
	主体的に学習に取り組む態度	—	0.0	0.0	
問題形式	選択式	◆	70.9	71.7	
	短答式	◇	70.9	70.6	
	記述式	◆	39.6	40.2	

(△) 上回っている

ほぼ同程度 (◇) やや上回っている +3ポイント

← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▽) 下回っている

※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	学習指導要領の領域等	問題形式										正答率(%)		無解答率(%)	
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
			(1)言葉の特徴や使いに関する事項	(2)情報の扱いに関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと								
1一	津田梅子の二つの業績を明確に伝えるために、【スピーチメモ】と【スピーチ】の練習で上野さんが話した構成の説明として適切なものを選択する。						5・6イ				○	◆	76.3	77.5	0.3	0.3
1二	津田梅子についての【スピーチ】の練習で、〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として適切なものを選択する。						5・6ウ				○	◇	75.3	74.9	0.4	0.4
1三	津田梅子についての【スピーチ】の練習の [] の部分で話す内容として適切なものを選択する。						5・6ウ				○	◆	78.8	81.0	0.4	0.4
2一	面ファスナーに関する【資料】の文章が、何について、どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する。								5・6ア		○	◆	76.9	77.6	0.4	0.4
2二	面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する。						5・6オ				○	◇	88.1	87.5	0.3	0.3
2三	面ファスナーに関する【資料】を読み、メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く。								5・6ウ		○	◆	33.3	34.4	4.6	4.1
2四	面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く。								3・4ウ		○	◇	30.1	29.7	6.1	5.5
3一	丸山さんの【文章の下書き】の構成についての説明として適切なものを選択する。						5・6イ				○	△	68.2	64.8	2.0	2.1
3二	丸山さんの【文章の下書き】の ---- 部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す。								5・6ウ		○	◆	55.6	56.6	9.7	9.6
3三(1)ア	丸山さんの【文章の下書き】の中の ---- 部アを、漢字を使って書き直す(ころがっている)。						5・6エ				○	◇	79.7	78.3	9.7	8.8
3三(1)ウ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ---- 部ウを、漢字を使って書き直す(つみ重ね)。						5・6エ				○	◆	53.7	54.4	17.0	14.4
3三(1)エ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ---- 部エを、漢字を使って書き直す(げんいん)。						5・6エ				○	◇	79.2	79.0	7.0	6.6
3三(2)イ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ---- 部イで、〰〰部「残されています」の主語として適切なものを選択する。						3・4カ				○	▽	62.6	67.0	3.9	3.8
3三(2)オ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ---- 部オで、〰〰部「すぐに」がくわくしている言葉として適切なものを選択する。						3・4カ				○	◆	40.7	43.6	4.2	4.1

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (—)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

本市の概要

【領域】

「数と計算」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「測定」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「変化と関係」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「データの活用」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

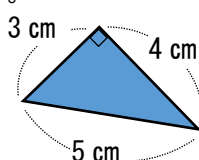
➤ 日常生活の問題を解決するために、必要な数値を選び、その求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること。

➤ 小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述すること。

例) 30mを1としたときに、12mが0.4にあたるわけを「ゆうまさんの説明」と同じように、書きましょう。

➤ 三角形の面積の求め方について理解すること。

例) 直角三角形の面積を求める式と答えを書く。



➤ 速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと。

例) 分速 540m で走るバスが、2700m を進むのにかかる時間を求める式を書く。

改善の方向

➤ 日常生活の問題を解決するために、必要な数値を選び、具体的な場面に対応させながら、事柄や関係を図や式に表したり、図と式を関連付けたりする活動の充実。

➤ テープ図や数直線を用いて、倍の意味について、「基準量を1としたときに比較量が幾つに当たるか」と捉え直す活動や、小数を用いた倍の意味について、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目して考え、表現する活動の充実。

➤ 公式を導き出す過程において、図形のどこの長さに着目すると、面積を求めることができるのかを考える活動の充実。

➤ 公式を用いて面積を求める場面において、底辺と高さの関係を理解し、必要な情報を選び出す活動の充実。

➤ 問題場面から、表や数直線などを用いて、速さ、道のり、時間について数量の関係を捉え、式と関連付ける活動の更なる充実。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度 (◇) やや上回っている +3ポイント ← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して ±3ポイントの範囲内。

小学校算数 学習指導要領の領域	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	小学校算数	令和3年度
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B		学習指導要領の領域	
数と計算	◆	◆	▼	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	数と計算	◆
量と測定	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	▼	◆	◆	◇	図形	◆
図形	◆	◇	◆	—	▼	◆	▼	◆	◇	◆	◆	測定	◆
数量関係	◆	◆	◇	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◆	変化と関係	◆
												データの活用	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) —(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

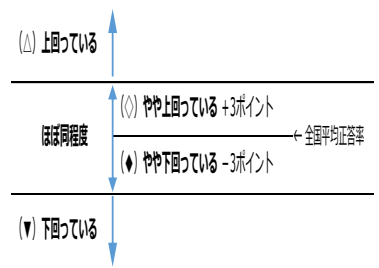
【小学校 算数】 設問別調査結果

令和3年度

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市	全国(公立)
学習指導要領の領域等	A 数と計算	4	◆ 60.2	63.1
	B 図形	3	◆ 56.3	57.9
	C 測定	3	◆ 72.7	74.8
	C 変換と関係	3	◆ 73.2	75.9
	D データの活用	5	◇ 77.0	76.0
評価の観点	知識・技能	9	◆ 72.5	74.1
	思考・判断・表現	7	◆ 64.4	65.1
	主体的に学習に取り組む態度	0	— 0.0	0.0
問題形式	選択式	6	— 76.0	76.0
	短答式	6	◆ 73.7	75.8
	記述式	4	◆ 51.3	53.0

記号の意味



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変換と関係	D データの活用	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
1(1)	二つのコースの道のりの差の求め方と答えを書く	二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる	1(2) ア(イ) 3(2) ア(イ) ※		2(1) ア(ア)					○	▽	57.8	62.5	2.1	1.7
1(2)	500mを歩くのに7分かかることを基に、1000mを歩くのにかかる時間を書く	速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる				5(1) イ(ア) 5(2) イ(ア)			○	—	86.7	86.7	2.1	1.7	
1(3)	㊦と㊧の二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ	速さを求める除法の式と商の意味を理解している				5(2) ア(ア)		○		◆	52.9	55.8	2.0	1.4	
1(4)	午後1時35分から50分後の時刻を書く	条件に合う時刻を求めることができる			3(2) ア(イ)			○		◆	88.9	89.2	0.8	0.7	
1(5)	分速540mのバスが2700mを進むにかかる時間を求める式を書く	速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる				5(2) ア(ア)		○		▽	80.1	85.1	2.7	1.5	
2(1)	直角三角形の面積を求める式と答えを書く	三角形の面積の求め方について理解している		5(3) ア(ア)				○		▽	50.1	55.1	2.2	1.6	
2(2)	直角三角形を組み合わせた図形の面積について分かることを選ぶ	複数の図形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に捉え、比べることができる		5(3) ア(ア)	1(1) ア(イ)			○		◆	71.3	72.5	1.4	1.0	
2(3)	二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く	複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる		5(3) ア(ア) ※				○	◇	47.6	46.0	5.3	4.6		
3(1)	6年生の本の貸し出し冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ	棒グラフから、数量を読み取ることができる				3(1) ア(イ)		○		◆	95.4	95.8	0.5	0.4	
3(2)	学年ごとの本の貸し出し冊数について、棒グラフから分かることを選ぶ	棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる				3(1) ア(イ)		○		◆	89.7	90.7	0.5	0.4	
3(3)	「114」は二次元の表のどこに入るかを選ぶ	データを二次元の表に分類整理することができる				4(1) ア(ア)		○		△	70.6	67.5	2.2	1.7	
3(4)	帯グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く	帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる				5(1) ア(ア) ※		○	◇	53.0	52.0	11.9	10.3		
3(5)	5年生と6年生の読みたい本と、多くの5年生と6年生に読まれている本を調べるために、適切なデータを選ぶ	集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる				5(1) ア(イ) ※		○	◇	76.0	73.9	1.7	1.3		
4(1)	余りのある除法の商と余りを基に、23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く	示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することができる	3(4) ア(イ) イ(イ)					○		◆	82.5	83.0	2.0	1.7	
4(2)	8人に4Lのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く	商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる		4(4) ア(エ)				○		◆	53.7	55.5	2.5	2.0	
4(3)	30mを1としたときに12mが0.4に当たるわけを書く	小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる		4(4) ア(ア) ※				○	▽	46.8	51.5	14.1	10.3		

※本設問においては、思考力、判断力、表現力等を見るために用いる知識及び技能を示している。

(Δ)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

本市の概要

【領域】

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える。
- 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くこと。
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことができるかどうかをみる。
- 文章の内容や構造を捉え、精査、解釈しながら考えたり理解したりしたことを互いに説明し合うことを通して、自分の文章の捉え方を振り返り、自分の考えを確かなものにする学習活動の充実。
- 会話をしたり手紙や電子メールを書いたりする際に、目的や場面、相手に応じた語句を選んで用いることや、発信した情報の受け止められ方を想像したり、相手の状況や媒体の特性などを考慮したりして書くことなどの学習活動の充実。
- 相手や場に応じて敬語を適切に使うこと。

改善の方向

- 報告や紹介を基にした話合いの過程において、話し合う目的や目指している到達点を踏まえて話合いを進めることができるよう、話題を意識しながら話したり聞いたりする学習活動の充実。
- 書いた文章を読み手の立場で読み返し、文や段落相互の関係は適切か、説明や具体例、描写等の表現が自分の考えを明確に伝えるために機能しているか、効果を生んでいるか検討し、分かりやすい文章に整えるなどの学習活動の充実。
- 文章の内容や構造を捉え、精査、解釈しながら考えたり理解したりしたことを互いに説明し合うことを通して、自分の文章の捉え方を振り返り、自分の考えを確かなものにする学習活動の充実。
- 会話をしたり手紙や電子メールを書いたりする際に、目的や場面、相手に応じた語句を選んで用いることや、発信した情報の受け止められ方を想像したり、相手の状況や媒体の特性などを考慮したりして書くことなどの学習活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◆) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

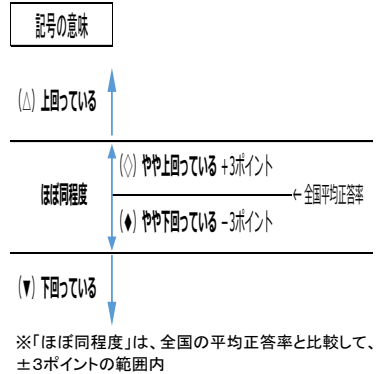
* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校国語 学習指導要領の領域等	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	令和3年度
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B		
話すこと・聞くこと	◇	△	◇	◇	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇	◇
書くこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
読むこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	◇	◇	◇	△	◇	△	◇	◇	◇	◆	◇	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) (全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

分類・集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
			札幌市	全国(公立)	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	◇	80.3	79.8
	書くこと	3	◇	58.6	57.1
	読むこと	4	◇	50.7	48.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	4	◇	76.3	75.1
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	4	◇	57.5	56.0
	話す・聞く能力	3	◇	80.3	79.8
	書く能力	3	◇	58.6	57.1
	読む能力	4	◇	50.7	48.5
	言語についての知識・理解・技能	4	◇	76.3	75.1
問題形式	選択式	6	◇	65.2	63.9
	短答式	4	◇	75.8	74.4
	記述式	4	◇	57.5	56.0



設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える	1オ					○	◇	90.2	89.7	0.2	0.2
1二	話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する	質問の意図を捉える	1エ					○	◆	92.4	92.5	0.2	0.2
1三	参加者の誰がどのようなことについて発言するよいかと、そのように考えた理由を書く	話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考える	1オ					○	◇	58.4	57.1	3.2	3.4
2一	意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く	2エ					○	◇	25.5	24.8	0.3	0.3
2二	意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く	書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考える	2オ					○	◇	75.0	74.5	8.6	8.5
3一	「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する			1ア			○	◇	46.0	43.7	0.4	0.4
3二	「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する	場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する			1ウ			○	◇	61.5	58.7	0.4	0.4
3三	「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する			2イ			○	◇	73.6	71.0	6.2	7.3
3四	「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く	文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ			1オ			○	◇	21.5	20.5	22.2	24.1
4一①	漢字を読む(拙ばして)	文脈に即して漢字を正しく読む			2(1)ウ(7)			○	◆	97.3	97.5	1.5	1.5
4一②	漢字を読む(詳細)				2(1)ウ(7)			○	◇	90.8	88.8	2.0	2.3
4二	「随時」の意味として適切なものを選択する	事象や行為などを表す多様な語句について理解する			1(1)イ(9)			○	◇	75.7	74.0	1.0	1.1
4三	「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する	相手や場に応じて敬語を適切に使う			2(1)イ(7)			○	◇	41.4	40.3	1.9	1.7
4四	事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く	2ウ					○	△	75.2	71.9	9.5	9.7

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

本市の概要

【領域】

「数と式」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、上回っている。

「図形」

△全国平均を上回っている。

「関数」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「資料の活用」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

➤ 数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明すること。

例) 四角で4つの数を囲むとき、四角で囲んだ4つの数の和がどの位置にある2つの数の和の2倍であるかを説明する。

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15

➤ ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現すること。

➤ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を与えられた表やグラフを用いて、数学的に説明すること。

➤ データの傾向を的確に捉え、判断の理由をグラフの特徴を基に、数学的な表現を用いて説明すること。

改善の方向

➤ 一旦解決された問題やその解決過程を振り返り、問題の条件や仮定を見直したり、共通する性質を見いだしたりすることを通して、統合的・発展的に考察するなどの活動の充実。

➤ 見いだした性質を共有した上で、更に言えることはないかを考えたり、見いだした性質を関連付けて考えたりする活動の充実。

➤ 問題解決の過程を振り返り、用いた数学的な考えについて共有する場面を設定し、表やグラフを相互に関連させて考察することのよさなどを話し合うなどの活動の充実。

➤ 見いだした分布の特徴から結論を言うために、ふさわしい根拠となるものを取り上げ、判断したこととその理由について説明する活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◆) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校数学 学習指導要領の領域	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	令和3年度
	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B		
数と式	◆	◇	◆	◇	◇	◇	—	◇	◆	◇	◇	◇
図形	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	△
関数	◇	△	◇	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆
資料の活用	◇	◇	◆	◇	△	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) —(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

分類・集計結果

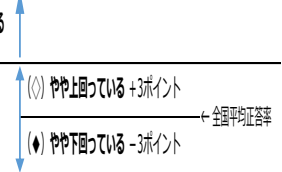
分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
			札幌市	全国(公立)	
学習指導要領の領域等	数と式	5	◇	66.1	64.9
	図形	4	△	54.9	51.4
	関数	3	◆	56.2	56.4
	資料の活用	4	◆	52.8	53.8
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—	0.0	0.0
	数学的な見方や考え方	7	◇	43.0	41.1
	数学的な技能	3	◆	76.7	77.7
	数量や図形などについての知識・理解	6	◇	66.4	65.6
問題形式	選択式	2	◇	54.6	52.4
	短答式	9	◇	70.6	70.5
	記述式	5	◇	37.1	35.0

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(▽) 下回っている



※一つの設問が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合があります。

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	選択式	短答式	記述式	札幌市	全国(公立)	札幌市	全国(公立)	
1	$(5x + 6y) - (3x - 2y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	2(1)ア					○		▼	73.7	77.1	1.1	0.8
2	数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で、一元一次方程式をつくらることができる	1(3)ウ					○		◇	72.0	71.3	7.4	7.6
3	中心角60°の扇形の弧の長さについて正しいものを選ぶ	扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解している		1(2)ウ				○		△	73.7	68.1	0.5	0.3
4	経過した時間と影の長さの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している			1(1)ア			○		◆	46.6	48.0	10.2	9.3
5	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられたデータから中央値を求めることができる			1(1)ア			○		—	84.5	84.5	1.2	1.0
6(1)	四角で囲んだ4つの数が12, 13, 17, 18のとき、それらの和が4の倍数になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	2(1)イ,ウ					○		◇	84.8	83.9	3.8	3.5
6(2)	四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることの説明を完成させる	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる	2(1)イ,ウ					○		△	66.0	61.8	14.3	15.4
6(3)	四角で4つの数を囲むとき、四角で囲んだ4つの数の和がどの位置にある2つの数の和の2倍であるかを説明する	数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる	2(1)イ,ウ					○		△	34.0	30.3	29.4	29.9
7(1)	与えられた表やグラフから、砂の重さが75gのときに、砂が落ちきるまでの時間が36.0秒であったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる			1(1)ウ			○		◆	93.2	93.5	2.5	2.0
7(2)	与えられた表やグラフを用いて、2分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる			1(1)エ,オ			○		◇	28.9	27.7	23.6	24.7
8(1)	気温差が9℃以上12℃未満の階級の度数を書く	ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる			1(1)ア			○		◆	81.4	83.0	5.5	4.2
8(2)	2つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いることの前提となっている考えを選ぶ	相対度数の必要性和意味を理解している			1(1)ア			○		◆	35.4	36.8	1.5	1.0
8(3)	「日照時間が6時間以上の日は、6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1)イ			○		◆	10.0	11.1	34.4	32.2
9(1)	四角形ABCEが平行四辺形になることを、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することができる		2(2)イ,ウ				○		◇	46.5	44.3	4.5	3.6
9(2)	錯角が等しくなることについて、根拠となる直線FEと直線BCの関係を、記号を用いて表す	錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している		2(1)ア				○		△	68.2	64.3	14.4	14.2
9(3)	∠ARGや∠ASGの大きさについていつでもいえることを書く	ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる		2(1)ア				○		◇	31.1	28.8	28.9	28.7

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (—)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

IV 児童生徒質問紙調査の結果と分析

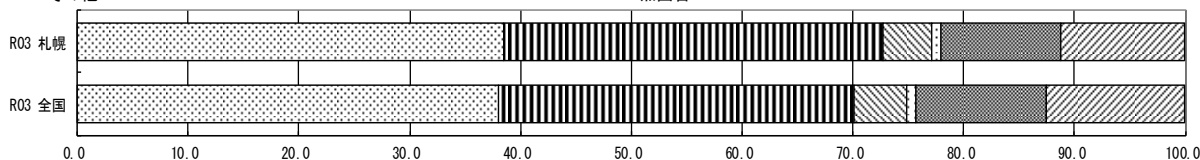
1 ICTの活用に係る設問

<小学校>

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
28	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	95.0	94.5	0.5

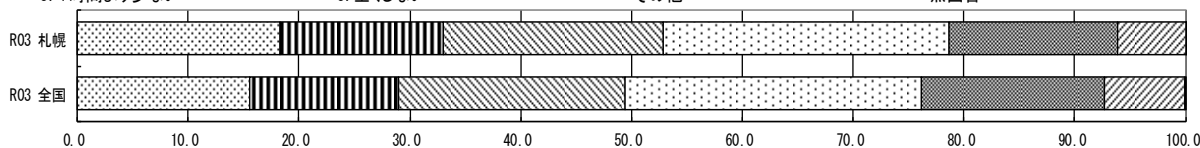
質問番号	質問事項										
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	38.5	34.2	4.4	0.8	10.8	11.2				0.0	0.0
R03 全国	38.0	32.1	4.7	0.9	11.8	12.4				0.0	0.0

- 1. きちんと守っている
- 2. だいたい守っている
- 3. あまり守っていない
- 4. 守っていない
- 5. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータは持っているが、約束はない
- 6. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない
- その他
- 無回答



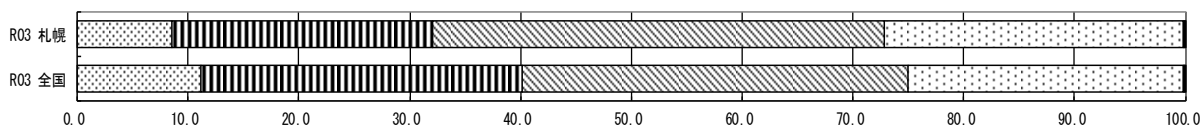
質問番号	質問事項										
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	18.3	14.7	19.9	25.8	15.2	6.1				0.0	0.1
R03 全国	15.5	13.5	20.4	26.8	16.5	7.2				0.0	0.1

- 1. 4時間以上
- 2. 3時間以上、4時間より少ない
- 3. 2時間以上、3時間より少ない
- 4. 1時間以上、2時間より少ない
- 5. 1時間より少ない
- 6. 全くしない
- その他
- 無回答

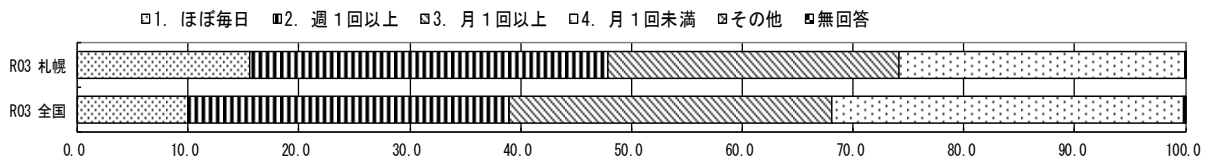


質問番号	質問事項										
26	5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	8.6	23.5	40.7	27.0						0.1	0.1
R03 全国	11.2	28.9	34.9	24.8						0.1	0.1

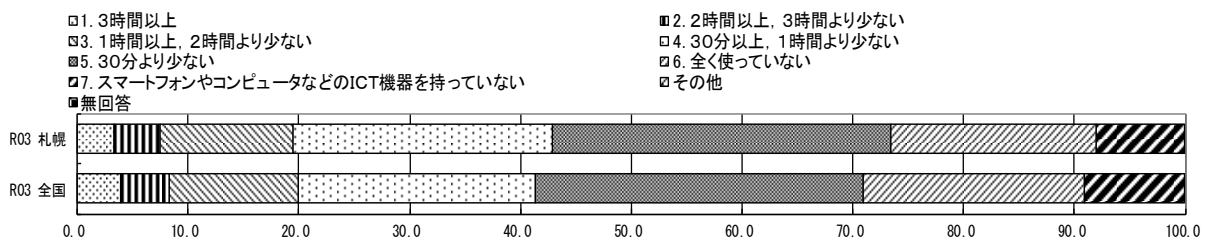
- 1. ほぼ毎日
- 2. 週1回以上
- 3. 月1回以上
- 4. 月1回未満
- その他
- 無回答



質問番号	質問事項										
27	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	15.6	32.3	26.2	25.8						0.1	0.1
R03 全国	10.0	29.0	29.1	31.7						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
29	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	3.3	4.2	12.0	23.4	30.5	18.6	7.9			0.0	0.0
R03 全国	3.9	4.4	11.6	21.5	29.5	20.0	9.0			0.0	0.0



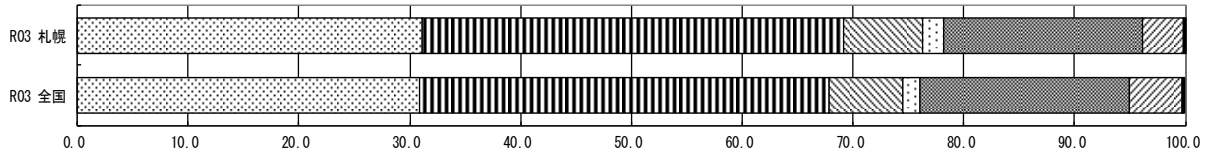
- 「4 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」については、全国と比較して肯定的な回答が2.6ポイント上回っていた。一方、「5 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」については、「4時間以上」の回答が2.8ポイント上回っていた。
- 「26 5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」という昨年度の使用に係る質問については、全国と比較して「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした割合が8.0ポイント下回っていたが、「27 あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか」という今年度の使用に係る質問については、全国と比較して「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした割合が8.9ポイント上回っていた。また、「29 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」という家庭での活用に係る質問については、30分以上利用していると回答した割合が1.5ポイント上回っていた。

<中学校>

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国(公立)	
28	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	91.6	93.2	-1.6

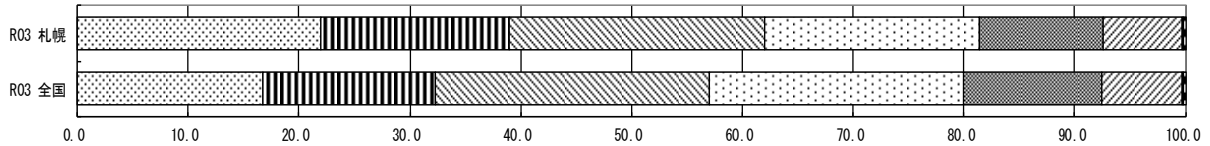
質問番号	質問事項										
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	31.1	38.1	7.1	1.9	17.9	3.7				0.1	0.1
R03 全国	30.9	37.0	6.6	1.5	18.9	4.8				0.1	0.1

1. きちんと守っている
2. だいたい守っている
3. あまり守っていない
4. 守っていない
5. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータは持っているが、約束はない
6. 携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない
その他
無回答



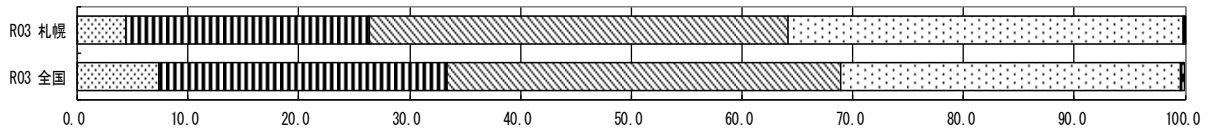
質問番号	質問事項										
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	22.0	17.0	23.0	19.4	11.1	7.2				0.1	0.2
R03 全国	16.7	15.6	24.7	23.0	12.4	7.3				0.1	0.3

1. 4時間以上
2. 3時間以上、4時間より少ない
3. 2時間以上、3時間より少ない
4. 1時間以上、2時間より少ない
5. 1時間より少ない
6. 全くしない
その他
無回答



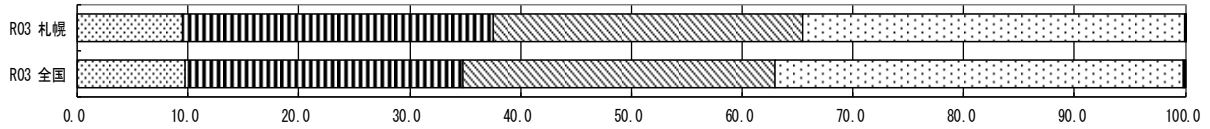
質問番号	質問事項										
26	1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	4.4	22.0	37.8	35.6						0.1	0.1
R03 全国	7.4	26.0	35.5	30.7						0.1	0.2

1. ほぼ毎日
2. 週1回以上
3. 月1回以上
4. 月1回未満
その他
無回答



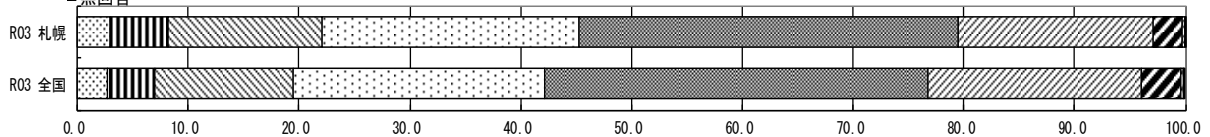
質問番号	質問事項										
27	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	9.5	28.0	28.0	34.4						0.1	0.1
R03 全国	9.7	25.1	28.2	36.8						0.1	0.2

□1. ほぼ毎日 □2. 週1回以上 □3. 月1回以上 □4. 月1回未満 □5. その他 □6. 無回答



質問番号	質問事項										
29	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	3.0	5.2	13.9	23.2	34.2	17.6	2.6			0.2	0.1
R03 全国	2.7	4.3	12.5	22.7	34.5	19.3	3.6			0.2	0.1

□1. 3時間以上 □2. 2時間以上、3時間より少ない
 □3. 1時間以上、2時間より少ない □4. 30分以上、1時間より少ない
 □5. 30分より少ない □6. 全く使っていない
 □7. スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない □7. その他
 □8. 無回答



- 「4 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」については、全国と比較して肯定的な回答が1.3ポイント上回っていた。一方、「5 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」については、「4時間以上」の回答が5.3ポイント上回っていた。
- 「26 1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか」という昨年度の使用に係る質問については、全国と比較して「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした割合が7.0ポイントも下回っていたが、「27 あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか」という今年度の使用に係る質問については、全国と比較して「ほぼ毎日」「週1回以上」と回答をした割合が2.7ポイント上回っていた。また、「29 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」という家庭での活用に係る質問については、30分以上利用していると回答した割合が3.1ポイント上回っていた。

2 新型コロナウイルス感染症に係る設問

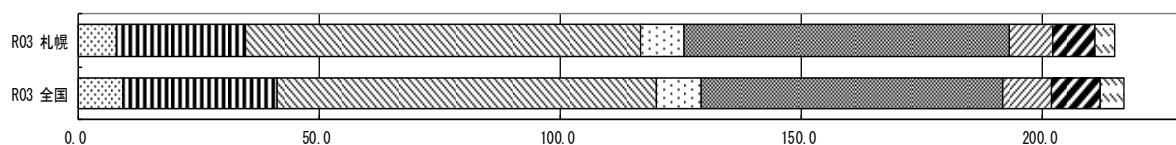
<小学校>

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国（公立）	
64	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	34.9	37.8	-2.9
65	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	62.1	64.6	-2.5
66	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	58.9	63.1	-4.2

※64の質問は「当てはまらない」「どちらかという当てはまらない」の回答を肯定的な回答として算出。

質問番号	質問事項										
67	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	7.7	26.8	82.1	8.9	67.6	9.1	8.6	4.2		0.0	0.1
R03 全国	9.2	31.9	78.8	9.4	62.4	10.1	10.3	4.9		0.0	0.2

1. 先生に聞いた 2. 友達に聞いた 3. 家族に聞いた 4. 上記1, 2, 3以外の人に聞いた
5. 自分で調べた 6. 分からないことをそのままにした 7. 分からないことがなかった 8. 思い出せない



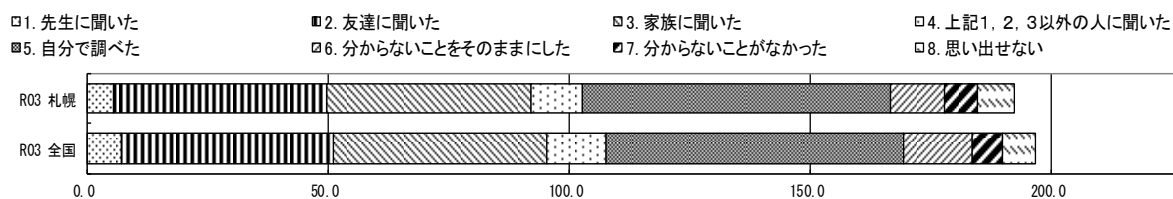
- 「64 勉強について不安を感じましたか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が 2.9 ポイント、「65 計画的に学習を続けることができましたか」については 2.5 ポイント、「66 規則正しい生活を送っていましたか」については 4.2 ポイントそれぞれ下回っており、長い休校期間での不安や生活の乱れを感じていた児童が多くいたことが考えられる。
- 「67 学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）」については、「自分で調べた」の項目が全国と比較して 5.2 ポイント、「家族に聞いた」の項目が 3.3 ポイントそれぞれ上回っていた。「家族に聞いた」が上回っていることについては、札幌市が推進してきた「学びのススメ」に示すような家庭での子どもへの関わりが増えたことも考えられる。

<中学校>

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差
		札幌市	全国（公立）	
64	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	32.7	31.7	1.0
65	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	32.1	37.6	-5.5
66	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	43.2	48.4	-5.2

※64の質問は「当てはまらない」「どちらかという当てはまらない」の回答を肯定的な回答として算出。

質問番号	質問事項										
67	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
R03 札幌	5.5	44.3	42.3	10.6	63.9	11.4	6.7	7.8		0.0	0.2
R03 全国	7.2	43.9	44.3	12.3	61.6	14.3	6.3	6.9		0.0	0.2



- 「64 勉強について不安を感じましたか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が1.0ポイント上回っていたが、「65 計画的に学習を続けることができましたか」については5.5ポイント、「66 規則正しい生活を送っていましたか」については5.2ポイントそれぞれ下回っており、小学校同様、長い休校期間での不安や生活の乱れを感じていた生徒が多かったことが考えられる。北海道は全国と比較しても早い段階で臨時休業となり、閉鎖期間が長かったことが要因とも考えられる。
- 「67 学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）」については、「自分で調べた」の項目が全国と比較して2.3ポイント、「友達に聞いた」の項目が0.4ポイントそれぞれ上回っている。また、「分からないことをそのままにした」の項目が全国と比較して2.9ポイント下回っている。

3 児童生徒質問紙項目一覧

		令和3年度	平成31年度(令和元年度)	平成30年度
質問番号		質問項目	質問番号	質問番号
小	中		小	中
1	1	朝食を毎日食べていますか ①している/②どちらかといえば、している/③あまりしていない/④全くしていない	1 1	7 7
2	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか ①している/②どちらかといえば、している/③あまりしていない/④全くしていない	2 2	8 8
3	3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか ①している/②どちらかといえば、している/③あまりしていない/④全くしていない	3 3	9 9
4	4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか ①きちんと守っている/②だいたい守っている/③あまり守っていない/④守っていない/⑤携帯電話・スマートフォンやコンピュータは持っているが、約束はない/⑥携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない	- -	- -
5	5	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか ①4時間以上/②3時間以上、4時間より少ない/③2時間以上、3時間より少ない/④1時間以上、2時間より少ない/⑤1時間より少ない/⑥全くしない	- -	- -
6	6	自分には、よいところがあると思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	5 5	1 1
7	7	将来の夢や目標を持っていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	8 8	3 3
8	8	自分でやるやと決めたことは、やり遂げるようにしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	- -	- -
9	9	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	10 10	- -
10	10	人が困っているときは、進んで助けていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	14 14	- -
11	11	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	15 15	5 5
12	12	人の役に立つ人間になりたいと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	16 16	6 6
13	13	学校に行くのは楽しいと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	12 12	- -
14	14	自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	- -	- -
15	15	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	- -	- -
16	16	友達と協力するのは楽しいと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	- -	- -
17	17	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む) ①よくしている/②ときどきしている/③あまりしていない/④全くしていない	- -	- -
18	18	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) ①3時間以上/②2時間以上、3時間より少ない/③1時間以上、2時間より少ない/④30分以上、1時間より少ない/⑤30分より少ない/⑥全くしない	18 18	14 14
19	19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) ①4時間以上/②3時間以上、4時間より少ない/③2時間以上、3時間より少ない/④1時間以上、2時間より少ない/⑤1時間より少ない/⑥全くしない	- -	- -
20	20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(インターネットを通じて教わっている場合も含む) ①教わっていない/②学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を教わっている/③学校の勉強でよく分からなかった内容を教わっている/④上記②、③の両方の内容を教わっている/⑤上記②、③の内容のどちらともいえない	- -	- -
21	21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)をしますか ①2時間以上/②1時間以上、2時間より少ない/③30分以上、1時間より少ない/④10分以上、30分より少ない/⑤10分より少ない/⑥全くしない	19 19	15 15
22	22	あなたの家には、およそどれくらい本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く) ①0~10冊/②11~25冊/③26~100冊/④101~200冊/⑤201~500冊/⑥501冊以上	- -	- -
23	23	新聞を読んでいますか ①ほぼ毎日読んでいる/②週に1~3回程度読んでいる/③月に1~3回程度読んでいる/④ほとんど、または、全く読まない	22 22	25 25
24	24	今住んでいる地域の行事に参加していますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	23 23	20 20
25	25	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	24 24	22 22
26	26	5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか ①ほぼ毎日/②週1回以上/③月1回以上/④月1回未満	27 30	- -
27	27	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか ①ほぼ毎日/②週1回以上/③月1回以上/④月1回未満	- -	- -
28	28	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか ①役に立つと思う/②どちらかといえば、役に立つと思う/③どちらかといえば、役に立たないと思う/④役に立たないと思う	- -	- -
29	29	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか ①3時間以上/②2時間以上、3時間より少ない/③1時間以上、2時間より少ない/④30分以上、1時間より少ない/⑤30分より少ない/⑥全く使っていない/⑦スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない	- -	- -

令和3年度		平成31年度(令和元年度)		平成30年度	
質問番号	質問項目	質問番号	質問項目	質問番号	質問項目
小	中	小	中	小	中
30	30 あなたは、家でどれくらい日本語を話しますか ①いつも話している/②ほとんどいつも話している/③ときどき話す/④全く話さない	-	-	-	-
31	31 5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか ①伝えていた/②どちらかといえば、伝えていた/③どちらかといえば、伝えていなかった/④伝えていなかった	-	-	-	-
32	32 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか ①発表していた/②どちらかといえば、発表していた/③どちらかといえば、発表していなかった/④発表していなかった	36	38 R3に同じ	56	53 R3に同じ
33	33 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	35	37 R3に同じ	55	52 R3に同じ
34	34 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行いましたか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
35	35 5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などに合わせていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
36	36 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
37	37 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない/⑤学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を行っていない	29	32 学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	57	54 学級の友達と(生徒)の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない
38	38 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
39	39 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	31	34 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-
40	40 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	32	35 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会(学級活動)で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-
41	41 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	33	36 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-
42	42 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	34	- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-
43	43 国語の勉強は好きですか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	37	40 R3に同じ	-	-
44	44 国語の勉強は大切だと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	38	41 R3に同じ	-	-
45	45 国語の授業の内容はよく分かりますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	39	42 R3に同じ	-	-
46	46 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	40	43 R3に同じ	-	-
47	47 国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
48	48 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
49	- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
-	49 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
50	- 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えを持ったり自分の考えを広げたりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
-	50 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-
51	51 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書くことと努力した/②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった/③書く問題は全く解答しなかった	45	48 R3に同じ	-	-

		令和3年度		平成31年度(令和元年度)		平成30年度		
質問番号		質問項目		質問番号		質問項目		
小	中	小	中	小	中	小	中	
52	52	算数〔数学〕の勉強は好きですか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	46	49	R3に同じ	27	27	R3に同じ
53	53	算数〔数学〕の勉強は大切だと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	47	50	R3に同じ	28	28	R3に同じ
54	54	算数〔数学〕の授業の内容はよく分かりますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	48	51	R3に同じ	29	29	R3に同じ
55	55	算数〔数学〕の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	49	52	R3に同じ	33	33	R3に同じ
56	56	算数〔数学〕の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	50	-	R3に同じ	32	32	R3に同じ
57	57	算数〔数学〕の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	52	-	R3に同じ	31	31	R3に同じ
58	58	算数〔数学〕の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか ①そうしている／②どちらかといえば、そうしている／③どちらかといえば、そうしていない／④そうしていない	-	-		-	-	
59	59	算数〔数学〕の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか ①書いている／②どちらかといえば、書いている／③どちらかといえば、書いていない／④書いていない	-	-		-	-	
60	-	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した／②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった／③書く問題は全く解答しなかった	56	-	R3に同じ	37	-	R3に同じ
-	60	今回の算数の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した／②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった／③書く問題は全く解答しなかった	-	53	今回の算数の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した／②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった／③書く問題は全く解答しなかった	-	37	解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した／②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった／③書く問題は全て解答しなかった
61	61	英語の勉強は好きですか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	54	R3に同じ	-	-	
62	-	5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	62	1、2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
63	-	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど） ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	63	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど） ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	58	R3に同じ	-	-	
64	64	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない／⑤思い出せない	-	-		-	-	
65	65	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない／⑤思い出せない	-	-		-	-	
66	66	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない／⑤思い出せない	-	-		-	-	
67	67	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択） ①先生に聞いた／②友達に聞いた／③家族に聞いた／④上記①、②、③以外の人に聞いた／⑤自分で調べた／⑥分からないことをそのままにした／⑦分からないことがなかった／⑧思い出せない	-	-		-	-	
68	68	解答時間は十分でしたか（国語） ①時間が余った／②ちょうどよかった／③やや足りなかった／④全く足りなかった	57	67	R3に同じ	-	-	
69	69	解答時間は十分でしたか（算数）〔数学〕 ①時間が余った／②ちょうどよかった／③やや足りなかった／④全く足りなかった	58	68	R3に同じ	-	-	

4 児童質問紙調査結果一覧 <小学校>

令和3年度

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
1	朝食を毎日食べていますか	84.9	9.2	4.4	1.4						0.0	0.0	94.1	94.9	-0.8
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	37.9	43.7	15.2	3.2						0.0	0.0	81.6	81.2	0.4
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	52.8	36.8	8.7	1.8						0.0	0.0	89.6	90.4	-0.8
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	38.5	34.2	4.4	0.8	10.8	11.2				0.0	0.0	72.7	70.1	2.6
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	18.3	14.7	19.9	25.8	15.2	6.1				0.0	0.1			
6	自分には、よいところがあると思いますか	33.5	38.7	17.9	9.9						0.0	0.0	72.2	76.9	-4.7
7	将来の夢や目標を持っていますか	57.5	20.1	11.4	11.1						0.0	0.0	77.6	80.3	-2.7
8	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	34.4	48.2	15.3	2.1						0.0	0.0	82.6	84.3	-1.7
9	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	21.8	44.7	27.0	6.4						0.0	0.0	66.5	70.9	-4.4
10	人が困っているときは、進んで助けていますか	43.1	45.4	9.7	1.8						0.0	0.0	88.5	88.7	-0.2
11	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	83.6	12.9	2.5	1.0						0.0	0.0	96.5	96.8	-0.3
12	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	75.3	19.7	3.5	1.5						0.0	0.0	95.0	95.5	-0.5
13	学校に行くのは楽しいと思いますか	49.1	34.7	10.7	5.4						0.0	0.0	83.8	83.4	0.4
14	自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか	24.6	42.2	26.4	6.8						0.0	0.0	66.8	70.3	-3.5
15	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	27.4	41.2	24.1	7.3						0.0	0.0	68.6	70.1	-1.5
16	友達と協力するのは楽しいと思いますか	72.6	21.1	4.5	1.7						0.0	0.0	93.7	93.9	-0.2
17	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	34.9	42.1	17.9	5.1						0.0	0.0	77.0	74.0	3.0
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	8.0	14.9	36.6	27.2	10.9	2.4				0.0	0.0			
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	5.4	6.6	14.5	34.2	30.8	8.6				0.0	0.0			
20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）	54.3	21.6	5.6	10.2	8.2					0.1	0.0	37.4	39.8	-2.4
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	8.1	11.0	18.5	22.7	14.7	25.0				0.0	0.0			
22	あなたの家には、およそどれくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	8.5	16.3	32.4	20.9	15.6	6.3				0.0	0.0			
23	新聞を読んでいますか	5.6	9.7	13.6	71.1						0.1	0.0	15.3	14.8	0.5
24	今住んでいる地域の行事に参加していますか	16.9	29.2	27.5	26.3						0.0	0.0	46.1	58.1	-12.0
25	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	16.2	32.0	33.3	18.4						0.0	0.0	48.2	52.4	-4.2
26	5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか	8.6	23.5	40.7	27.0						0.1	0.1			
27	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか	15.6	32.3	26.2	25.8						0.1	0.1			
28	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	68.1	26.9	3.3	1.5						0.2	0.0	95.0	94.5	0.5
29	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	3.3	4.2	12.0	23.4	30.5	18.6	7.9			0.0	0.0			
30	あなたは、家でどれくらい日本語を話しますか	83.8	13.3	2.5	0.3						0.1	0.0			

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
31	5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	30.1	49.7	17.1	3.1						0.0	0.0	79.8	82.6	-2.8
32	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	21.5	38.4	28.1	10.2	1.8					0.0	0.0	59.9	63.5	-3.6
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	29.6	47.5	19.2	3.6						0.0	0.0	77.1	78.2	-1.1
34	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか	20.8	42.8	29.2	7.1						0.0	0.0	63.6	67.2	-3.6
35	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	36.5	42.7	16.0	4.9						0.0	0.0	79.2	81.4	-2.2
36	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	59.4	35.1	4.6	0.8						0.0	0.0	94.5	95.5	-1.0
37	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	31.0	45.4	18.6	4.1	0.8					0.0	0.0	76.4	78.8	-2.4
38	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	29.9	45.4	19.9	4.6						0.0	0.1	75.3	78.3	-3.0
39	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	30.7	40.2	23.2	5.9						0.0	0.0	70.9	73.0	-2.1
40	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	26.6	38.3	25.5	9.5						0.0	0.1	64.9	73.4	-8.5
41	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	26.8	42.3	23.9	6.9						0.0	0.0	69.1	73.5	-4.4
42	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	41.4	35.5	17.2	5.8						0.0	0.1	76.9	81.1	-4.2
43	国語の勉強は好きですか	22.9	35.3	26.5	15.3						0.0	0.0	58.2	58.4	-0.2
44	国語の勉強は大切だと思いますか	71.9	21.7	4.4	1.9						0.0	0.0	93.6	93.2	0.4
45	国語の授業の内容はよく分かりますか	37.3	46.8	12.7	3.2						0.0	0.0	84.1	84.2	-0.1
46	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	65.3	26.0	6.4	2.2						0.0	0.0	91.3	91.8	-0.5
47	国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか	34.8	44.7	17.1	3.3						0.0	0.0	79.5	82.2	-2.7
48	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	23.9	36.0	30.4	9.7						0.0	0.0	59.9	63.8	-3.9
49	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	24.4	43.8	25.7	6.1						0.0	0.0	68.2	71.6	-3.4
50	国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしていますか	32.3	40.0	21.6	6.0						0.1	0.1	72.3	74.3	-2.0
51	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか	81.2	16.3	2.0							0.3	0.1	81.2	81.3	-0.1
52	算数の勉強は好きですか	39.3	25.8	18.4	16.4						0.0	0.0	65.1	67.8	-2.7
53	算数の勉強は大切だと思いますか	76.0	17.4	4.4	2.2						0.0	0.0	93.4	93.8	-0.4
54	算数の授業の内容はよく分かりますか	47.0	34.2	13.8	5.0						0.0	0.0	81.2	84.6	-3.4
55	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	71.6	19.7	6.2	2.5						0.0	0.0	91.3	92.6	-1.3
56	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	37.0	33.1	20.1	9.8						0.0	0.0	70.1	73.9	-3.8
57	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	47.6	33.2	14.4	4.8						0.0	0.0	80.8	82.7	-1.9
58	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	54.4	33.8	9.3	2.4						0.0	0.0	88.2	89.0	-0.8
59	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	63.6	27.6	7.2	1.6						0.1	0.1	91.2	91.9	-0.7
60	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらについてどのように解答しましたか	77.5	20.3	1.6							0.5	0.2	77.5	79.9	-2.4
61	英語の勉強は好きですか	40.5	28.5	18.2	12.8						0.0	0.1	69.0	68.3	0.7

質問 番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
62	5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか	37.1	36.1	19.0	7.8						0.0	0.1	73.2	74.6	-1.4
63	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）	30.4	14.7	18.8	36.0						0.1	0.1	45.1	44.4	0.7
64	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	34.3	24.3	14.7	20.2	6.3					0.0	0.1	34.9	37.8	-2.9
65	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	29.0	33.1	21.8	10.6	5.4					0.0	0.1	62.1	64.6	-2.5
66	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	28.8	30.1	21.9	13.0	6.0					0.0	0.1	58.9	63.1	-4.2
67	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）	7.7	26.8	82.1	8.9	67.6	9.1	8.6	4.2		0.0	0.1			
68	解答時間は十分でしたか（国語）	44.9	32.2	19.0	3.5						0.0	0.4	77.1	70.3	6.8
69	解答時間は十分でしたか（算数）	58.6	25.2	13.1	2.7						0.0	0.4	83.8	81.7	2.1

5 生徒質問紙調査結果一覧 <中学校>

令和3年度

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
1	朝食を毎日食べていますか	80.7	11.3	5.2	2.8						0.0	0.0	92.0	92.8	-0.8
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	36.1	42.4	16.9	4.4						0.0	0.1	78.5	79.8	-1.3
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	57.4	34.2	6.8	1.4						0.1	0.0	91.6	92.7	-1.1
4	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	31.1	38.1	7.1	1.9	17.9	3.7				0.1	0.1	69.2	67.9	1.3
5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	22.0	17.0	23.0	19.4	11.1	7.2				0.1	0.2			
6	自分には、よいところがあると思いますか	33.6	40.4	17.9	8.1						0.0	0.0	74.0	76.2	-2.2
7	将来の夢や目標を持っていますか	37.1	27.3	21.3	14.2						0.0	0.1	64.4	68.6	-4.2
8	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	31.0	50.3	15.9	2.6						0.0	0.1	81.3	84.2	-2.9
9	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	16.3	42.6	33.6	7.4						0.1	0.0	58.9	65.9	-7.0
10	人が困っているときは、進んで助けていますか	36.1	49.5	12.2	2.1						0.0	0.0	85.6	88.5	-2.9
11	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	79.1	16.1	3.4	1.4						0.0	0.1	95.2	95.9	-0.7
12	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	70.7	23.1	4.3	1.9						0.0	0.0	93.8	95.0	-1.2
13	学校に行くのは楽しいと思いますか	38.5	38.6	15.2	7.6						0.1	0.0	77.1	81.1	-4.0
14	自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか	30.5	40.5	23.1	5.7						0.1	0.1	71.0	75.2	-4.2
15	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	28.3	44.5	21.4	5.7						0.0	0.1	72.8	74.7	-1.9
16	友達と協力するのは楽しいと思いますか	62.1	29.9	6.1	1.8						0.0	0.1	92.0	93.3	-1.3
17	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	21.0	41.2	27.0	10.7						0.0	0.0	62.2	63.5	-1.3
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	14.9	31.8	31.1	12.0	6.1	4.0				0.1	0.1			
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	14.6	18.9	25.5	21.1	12.9	6.9				0.1	0.1			
20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）	35.6	16.4	11.6	31.3	5.0					0.1	0.0	59.3	59.1	0.2
21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	5.5	8.6	14.5	20.0	13.1	38.1				0.2	0.1			
22	あなたの家には、おおよそどのくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）	10.6	16.5	30.8	19.5	16.2	6.3				0.1	0.1			
23	新聞を読んでいますか	4.6	6.9	10.8	77.4						0.0	0.2	11.5	10.4	1.1
24	今住んでいる地域の行事に参加していますか	7.7	19.4	29.6	43.1						0.0	0.1	27.1	43.7	-16.6
25	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	8.9	24.4	38.0	28.6						0.0	0.1	33.3	43.8	-10.5
26	1、2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか	4.4	22.0	37.8	35.6						0.1	0.1			
27	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか	9.5	28.0	28.0	34.4						0.1	0.1			
28	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	58.3	33.3	5.7	2.7						0.1	0.1	91.6	93.2	-1.6
29	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	3.0	5.2	13.9	23.2	34.2	17.6	2.6			0.2	0.1			
30	あなたは、家でどれくらい日本語を話しますか	87.8	8.2	3.0	0.6						0.0	0.4			
31	1、2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達と考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	33.0	48.0	15.4	3.6						0.0	0.1	81.0	83.7	-2.7
32	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	19.3	37.8	27.8	12.2	2.8					0.1	0.0	57.1	62.0	-4.9
33	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	28.4	47.7	19.5	4.4						0.0	0.1	76.1	81.0	-4.9

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
34	1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか	13.3	36.6	37.9	12.1						0.0	0.1	49.9	59.5	-9.6
35	1, 2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	17.8	49.8	24.6	7.7						0.1	0.1	67.6	74.3	-6.7
36	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができていますか	62.6	32.6	3.9	0.8						0.0	0.0	95.2	96.5	-1.3
37	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	30.0	43.5	18.7	5.8	1.8					0.0	0.1	73.5	77.8	-4.3
38	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	24.5	47.4	22.4	5.4						0.0	0.3	71.9	74.6	-2.7
39	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	29.7	41.7	21.8	6.8						0.0	0.0	71.4	70.2	1.2
40	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	21.2	44.4	25.5	8.8						0.0	0.1	65.6	73.9	-8.3
41	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	19.6	41.5	29.4	9.3						0.0	0.1	61.1	69.8	-8.7
42	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	42.8	39.7	12.8	4.5						0.0	0.3	82.5	86.2	-3.7
43	国語の勉強は好きですか	22.8	34.5	27.3	15.4						0.0	0.1	57.3	60.8	-3.5
44	国語の勉強は大切だと思いますか	54.1	34.5	8.1	3.2						0.1	0.1	88.6	91.6	-3.0
45	国語の授業の内容はよく分かりますか	28.5	49.0	17.4	5.1						0.1	0.0	77.5	80.1	-2.6
46	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	48.1	37.3	10.9	3.7						0.1	0.0	85.4	88.7	-3.3
47	国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか	30.7	47.6	17.6	4.0						0.0	0.1	78.3	81.8	-3.5
48	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	16.6	32.0	36.4	14.9						0.1	0.1	48.6	61.3	-12.7
49	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	25.7	45.0	23.2	5.9						0.0	0.1	70.7	74.6	-3.9
50	国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか	28.3	44.8	21.1	5.6						0.0	0.1	73.1	77.0	-3.9
51	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか	72.6	23.6	3.4							0.1	0.3	72.6	73.7	-1.1
52	数学の勉強は好きですか	29.7	26.2	23.2	20.8						0.1	0.0	55.9	59.1	-3.2
53	数学の勉強は大切だと思いますか	43.9	36.4	14.1	5.6						0.1	0.1	80.3	84.1	-3.8
54	数学の授業の内容はよく分かりますか	33.2	37.6	19.9	9.1						0.1	0.1	70.8	74.6	-3.8
55	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	32.9	36.3	21.8	8.8						0.1	0.1	69.2	74.6	-5.4
56	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	16.1	26.6	34.2	23.0						0.1	0.1	42.7	50.6	-7.9
57	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	34.9	36.9	20.2	7.9						0.0	0.1	71.8	75.8	-4.0
58	数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	45.2	36.6	12.8	5.2						0.0	0.2	81.8	83.5	-1.7
59	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	55.8	30.4	8.9	4.7						0.0	0.2	86.2	86.6	-0.4
60	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか	55.8	37.6	6.2							0.0	0.4	55.8	57.8	-2.0
61	英語の勉強は好きですか	27.5	26.8	23.2	22.4						0.0	0.1	54.3	56.7	-2.4
62	1, 2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか	26.0	36.5	25.2	12.1						0.0	0.1	62.5	67.7	-5.2
63	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）	13.9	15.3	27.5	43.1						0.1	0.2	29.2	34.8	-5.6

質問 番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
64	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	34.5	27.1	16.2	16.5	5.5					0.1	0.1	32.7	31.7	1.0
65	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	9.8	22.3	32.1	28.0	7.6					0.0	0.1	32.1	37.6	-5.5
66	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	19.5	23.7	24.3	25.1	7.0					0.1	0.3	43.2	48.4	-5.2
67	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択）	5.5	44.3	42.3	10.6	63.9	11.4	6.7	7.8		0.0	0.2	/	/	/
68	解答時間は十分でしたか（国語）	42.3	39.8	15.4	2.2						0.1	0.2	82.1	75.3	6.8
69	解答時間は十分でしたか（数学）	52.6	32.5	11.8	2.8						0.0	0.2	85.1	80.5	4.6



- ◇「札幌の成果と課題」を踏まえ、以下の3点を重視して学校での学びを改善していく必要がある。
 - 子どもが、学ぶことの意義や楽しさを感じ取り、自ら学び続けようとする意欲をもつこと
 - 子どもが、自ら考えたり表現したりするなどの多様な学びを経験し、思考力・判断力・表現力等を身に付けること
 - 子どもが、学び続けるための基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、新たな学びに自信をもって挑戦していけるようになること

◇学校での学びの質を高め、家庭と一体となって「学ぶ力」を育むことを目指して「さっぽろっ子『学ぶ力』の育成プラン」を実施する。



令和3年度 さっぽろっ子「学ぶ力」の育成プラン

「札幌市教育振興基本計画」(H26年度～)に位置付けて推進

◆分かる・できる・楽しい授業づくりの充実

「子どもが自ら考え、判断し、表現する学習活動」の充実

- 自ら疑問や課題をもち、主体的に解決する課題探究的な学習を取り入れた授業の工夫改善を図る。
- *「6つのセルフチェック」の活用による授業づくりの充実
- *小学校5・6年生算数における少人数指導「算数にゴープロジェクト」の実施

学ぶ意欲の向上

- *言語活動や体験的な活動等の充実

「自分への自信につなげるきめ細かい指導」の充実

- 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図り、子どもが分かる・できる喜びを実感できるよう、個に応じた指導の充実を図る。
- *一人一人のよさや伸びを認める指導と評価の一層の充実
- *生きて働く知識・技能の習得に向け、知識・技能の活用場面を位置付けた授業の充実

5つのポイント

- 1 難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。
- 2 「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。
- 3 意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。
- 4 自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。
- 5 生活を自らコントロールする力を育みます。

知識の理解の質を高め、資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」

- *感染症対策に配慮した工夫した学習活動の推進
- *従来の慣例にとられない柔軟な発想による工夫

具体的な改善策について
教育委員会が支援

各学校が「学ぶ力」育成プログラムを改訂し実行

○各学校が、自校の児童生徒の「学ぶ力」の実現状況を踏まえて、指導方法等の課題を明確化し、改善に向けて作成したプログラムの改訂、実行に取り組む。(教育課程等への位置付け、指導方法の改善など)

教員の指導力向上
に向けた施策

札幌市教育課程編成の手引の活用	幼小中合同教育課程研究協議会等	札幌市教育研究推進事業	札幌市教員研修計画に基づいた研修
<ul style="list-style-type: none"> ○新学習指導要領の趣旨及び小中のつながりを踏まえた授業改善の推進 ・課題探究的な学習の指導展開例等を活用し、指導方法等の改善を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○分かる・できる・楽しい授業の在り方を協議 ○新学習指導要領の実施を見据えた教育課程の在り方について協議 ・新学習指導要領に関する情報や実践事例の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○分かる・できる・楽しい授業に関する研究の推進 ○新学習指導要領の実施に向けた研究の推進 ・教職員の協働による授業づくりに関する実践的研究の推進 ・研究・研修の成果の発信 ・校内研修支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業づくりに関する研修の充実 ・教職経験に応じた実効性の高い研修の充実 ・指導資料等の活用の推進

◆校種間・学校間連携の充実～「小中一貫した教育」の実践による系統性・連続性のある教育の推進～

○指導内容の系統性・連続性を重視した教育課程の工夫改善 ○授業交流や合同研修会、「学ぶ力」育成に向けた取組の成果と課題の共有 ○学ぶ意欲や自己肯定感の向上に向けた異校種体験や交流

○「札幌市小中一貫した教育基本方針」を踏まえた、パートナー校を基本単位とした取組の推進

◆学校、家庭が一体となった「習慣づくり」「環境づくり」の推進

学校・家庭・地域との連携強化

- 家庭、地域への情報発信の充実
- ※「社会に開かれた教育課程」の理念に基づき、家庭や地域との共通理解のもとで「学ぶ力」の育成に向けた取組を推進
- ・リーフレット「さっぽろっ子『学び』のススメ」の配布と活用及び保護者説明用プレゼンテーション資料の配付
- 学校、家庭が一体となった子どもへの働きかけ等について具体化し、各学校の「学ぶ力」育成プログラムに位置付ける。
- ・各学校の取組状況についての情報発信の充実
- ・札幌市PTA協会をはじめとする関係機関との連携

校長会との連携強化

- 双方向による「学ぶ力」の育成
- ※校長会との多様な機会における双方向の連携を強化
- ・各区の研修会等への指導主事の派遣
- ・各学校の研修会等の充実
- (その他)
- 学生ボランティアの活用などの環境整備

改善

検証改善サイクルの確立

評価

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子どもの権利を大切にすることです。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり

ま

学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう

方法を一緒に考えましょう。

の

伸びを認め、ほめましょう。

かい

改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ

わからないこと、できないことに挑戦できるように励ましましょう。



まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

連携

家庭

大切な5つのポイント



意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもうてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを**促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを**認める**ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」
「お手伝いをしてくれて、ありがとう。」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか。」
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」
「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか。」
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を**守る**ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」
「家でもできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」
「思ったとおりにいかないこともあるよね。またやってみよう。」
「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！



ま
学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう
方法を一緒に考えましょう。

の
伸びを認め、ほめましょう。

かい
改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ
わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…



一年間を振り返って、励ましの言葉

